

事業計画書

概要

八千代市文化・スポーツ振興財団は平成24年4月1日から「公益財団法人」として新たなスタートを切ることになりました。

設立以来公益性の高い事業を行ってきた財団が、新制度においても公益法人として認められたことは、意義深く光栄に思うとともに、期待される責任と役割は、今後ますます大きくなっていくものと感じております。「文化及びスポーツの振興並びに地域の活性化に資する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた八千代市の実現に寄与する」という新定款に掲げる目的をしっかりと認識し、より一層公益性を発揮し、市民の皆様から信頼され、愛される財団となれるよう、着実に事業の成果をあげ、その使命を果たすよう努力してまいりたいと考えています。

平成24年度は3期目の指定管理期間（5年間）のスタートの年でもあり、当財団にとりまして、新たな歴史に向けた第一歩を踏み出す大切な年となります。

個人の価値観の多様化が進む中、住民サービスの向上や経費節減という指定管理者制度の目的を踏まえ、市民の文化・スポーツ活動の良き推進役として地域に根ざした活動を進めてきた経験を活かして、市民が充実した生活を送るための一助となるような事業の実施に努めてまいります。

今後、関東地方に大きな直下型地震が起きると言われていますが、昨年発生した東日本大震災の経験と教訓を生かし、利用者の安全を第一に考えた事業運営を行ってまいります。

また、休館中である市民会館の改修工事が滞りなく進むよう、そして25年度のリニューアルオープンがスムーズに迎えられるよう八千代市に積極的に協力してまいります。

I 自主事業

文化芸術活動やスポーツを通じて、地域の活性化と心の豊かさや潤いある市民生活に寄与するために、様々な自主事業を展開してまいります。

文化事業では、鑑賞事業、市民文化創造事業、普及啓発事業の柱に沿い計画をしました。今年度は、市民会館が休館中のため大規模な公演が開催できませんが、管理する施設内にとどまらず、要望のあった福祉施設や駅前などに出向いて行うコンサートを引き続き実施するなど創意工夫をしてまいります。

スポーツ事業では、市民が気軽に参加できるスポーツ教室事業、八千代市の魅力を伝える受託事業や各種団体と協力して行う共催及び連携事業などを実施し、市民の健康づくりとスポーツ・レクリエーション活動の普及と振興に努めてまいります。

1 文化事業

(1) 鑑賞事業

毎年恒例の「新春寄席」は、昨年に引き続き勝田台文化センターで実施し、一流落語家の話芸を間近に楽しんでもいただきます。「デュオ・ケーナルパコンサート」では、南米で生まれ育った楽器ケーナとアルパの演奏会を実施します。内容を変えた2回公演で、1回目では子育て世代の方にも心おきなくコンサートを楽しんでもいただこうと0歳から入場できるよう企画いたしました。

No.	公 演 名	日 程	会 場
1	新春寄席	25 年 1 月 26 日(土)	勝田台文化センター
2	デュオ・ケーナルパ コンサート	25 年 2 月 17 日(日)	勝田台文化センター

(2) 市民文化創造事業

市民自らが出演したり企画に携わることができる公演で、舞台芸術の創造に市民が参加できる事業を実施してまいります。

八千代交響楽団による市民コンサートは、会場を佐倉市民音楽ホールに移し財団の共催事業として実施します。「YMF プレゼンツ in 八千代台文化センター」は、音楽のジャンルにこだわらないアマチュアバンドの祭典として根強い人気があり、実行委員会を中心に実施します。昨年度初めて実施し、参加者に大好評だった「子ども人形劇場」を今年度も実施します。八千代市人形劇協会に所属する団体を講師とし、実際に人形にさわったりセリフを声に出して演じてみたりするワークショップで、会場内が一体となって楽しめる企画です。「市民芸能祭」は、会場が勝田台文化センターになり、募集するジャンルも規模に合わせた内容になりますが、文化センターならではの特色が出せるよう、実行委員会と共に実施してまいります。隔年実施となりました「やちよ音楽コンクール・ピアノ部門」は、市内はもとより県内外からの参加者も見込める事業であることから、八千代市のイメージアップも念頭に置き、更なる参加者の拡大を図るため、積極的な広報活動に努めてまいります。市民文化団体等の共催事業につきましては、引き続き活動を支援してまいります。

No.	公 演 名	日 程	会 場
1	第 39 回市民芸能祭	24 年 11 月 10 日(土) 11 日(日)	勝田台文化センター

2	第 20 回やちよ音楽コンクール・ピアノ部門 (1) 予選 (2) 本選 (3) 入賞者演奏会	24 年 11 月 23 日(祝) 24 日(土) 25 年 1 月 13 日(日) 25 年 3 月 17 日(日)	勝田台文化センター
3	YMF プレゼンツ in 八千代台文化センター	25 年 1 月 6 日(日)	八千代台文化センター
4	子ども人形劇場 ～みたり きいたり さわったり～	25 年 1 月 27 日(日)	八千代台文化センター
5	文化団体との共催事業 (1) 八千代交響楽団 夏のコンサート 2012 ～音楽で巡るヨーロッパの旅～ (2) 八千代パリ祭	24 年 6 月 17 日(日) 24 年 7 月 14 日(土)	佐倉市民音楽ホール 勝田台文化センター

(3) 普及啓発事業

八千代市や実行委員会との共催で「八千代平和事業」を実施し、幅広い年齢層の方に参加していただき、市民と共に平和の尊さを伝えてまいります。「まちかどライブ！」は、ホールコンサートでの堅苦しさを取り払い、通行中に立ち止まり気軽に音楽を楽しんでいただきます。市民と直接ふれあうことにより、地域コミュニティの促進と施設利用者のすそ野を拓げることも視野に入れ実施します。

福祉施設で実施する「訪問コンサート」では、施設側との綿密な打ち合わせにより、施設行事に合わせた日程や内容で、事業内容に賛同していただけるアーティストと共に演奏会を創り上げます。ホールに足を運ぶことのできない高齢者にも気兼ねなく音楽を楽しんでいただき、音楽をもっと身近に感じていただけるよう、地域における文化の浸透を図ってまいります。

No.	公演名	日程	会場
1	八千代平和事業 (1) パネル展示 (2) コンサート	24 年 7 月 11 日(水) ～13 日(金) 24 年 8 月 19 日(日)	勝田台ステーション ギャラリー 勝田台文化センター
2	まちかどライブ！	未定（2 公演予定）	イオン八千代緑が丘店
3	訪問コンサート	未定（4 公演予定）	市内 4 施設を予定

2 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

市民がスポーツに親しみ、健康の保持増進やスポーツを通しての仲間づくりができる機会を提供するため、各種スポーツ教室事業を実施してまいります。

昨年度に初めて実施した「中学生卓球教室」は、競技レベルの向上や底辺拡大に大変有意義であったため継続して行うものです。「バドミントン教室」と「シルバー健康体操教室」は毎年参加者から好評を得ている事業であり、例年同様に実施いたします。

また、利用者アンケートで希望の多かった「体幹トレーニング講座」を新しい事業として実施いたします。今年度からトレーニングルーム管理指導員が常駐となるとともに、トレーニング機器の充実も予定されていることから、利用者の拡大にも繋げてまいります。

No.	行事名等	日程	会場
1	シルバー健康体操教室	前期4月～9月(11回) 後期10月～3月(9回)	市民体育館 (第1武道室)
2	バドミントン教室	前期：24年6月(全4回) 後期：25年2月(全4回)	市民体育館
3	中学生卓球教室	24年8月(全4回)	市民体育館
4	体幹トレーニング講座	24年9月(全4回)	市民体育館 (第1武道室)

(2) 受託事業

「第31回釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会」は釧路市開催年となります。スポーツの交流を通して親睦と友好を深め、子どもたちの健全な成長の一助となるよう実施いたします。

「第15回ニューリバーロードレースin八千代」は、全国から5,000人を超えるエントリーが予想され、ボランティアスタッフとして高校生にも呼びかけ、受け入れ態勢の強化も図っていくなど充実した事業にしてまいります。また、新川周辺地区都市再生整備計画に伴う村上橋周辺工事の影響で、コース変更が予想されますが、実行委員会等と連携を図りながら、安全で快適な大会となるよう尽力してまいります。

No.	事業名	日程	会場
1	第31回釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会	24年8月3日(金) ～5日(日)	釧路市
2	第15回ニューリバーロードレースin八千代	24年12月9日(日)	総合運動公園 他

(3) 共催及び連携事業

八千代市や八千代市体育協会、八千代市レクリエーション協会等との連携を図りながら、市民がスポーツに触れる機会の提供や、生涯スポーツ及びレクリエーション事業の促進・支援に向けて各種事業を実施してまいります。

No.	行 事 名 等	日 程	会 場
1	第24回八千代市 ウォークラリー大会	24年 5月27日(日)予定	多目的広場 他
2	スポーツフォーラム	未定	未定

3 情報事業

市民一人ひとりがいつでも気軽に文化・芸術及びスポーツ活動に親しめるよう、文化センターや市民体育館の催し物情報を中心に広く発信してまいります。

財団ホームページや情報紙「森の詩」においては「財団自主事業情報」「施設に関する情報」など、催し物案内のほか改修工事中である市民会館の今後の情報なども随時発信して、より多くの市民に周知してまいります。市民会館リニューアルオープンに合わせてホームページのレイアウトを更新し、市民の意見を収集する媒体としても機能させてまいります。「森の詩」やチラシ等の配布先については、公共施設や市内各駅、自治会、主要商業施設などへ配布しておりますが市外の配布先等も検討し、PRの拡大を図ってまいります。自主事業への参加者の拡大を目的とした「財団フレンド」については、来年度の記念事業に向けてリピーターの獲得や新規会員の増大を図ります。

また、文化施設の運営・管理を行う県内 11 財団で構成される「ちば文化振興ネットワーク協議会」が昨年度末に発足いたしました。情報の共有化など連携メリットを活用してまいります。

(1) 広報

○財団情報紙「森の詩」を毎月発行

○財団ホームページの活用

(2) 財団フレンドの拡充**(3) 各種アンケートの実施****II 施設管理運営事業**

市民会館や文化センターをはじめとする文化施設、八千代総合運動公園市民体育館や野球場等の有料スポーツ施設間の相互の連携をより一層深めながら、総合的かつ効率的な管理運営を行ってまいります。

管理運営にあたりましては、安全で快適な空間作りと利用者本位の柔軟な運営を推進し、市民交流・地域コミュニティ活動の場を提供するとともに、活気にあふれた活動が展開される場となるよう努力してまいります。

また、昨年度より八千代市に導入された施設予約システムにおきましては、リニューアルオープンに伴い市民会館でも導入されることから、さらに使いやすくなるような提案をしてまいります。

1 文化施設の管理運営

市民会館の休館に伴い、利用の増加が見込まれる八千代台、勝田台文化センターにつきましては、それぞれ開館して31年、25年を経過することから、設備の現状をしっかりと把握し、事故や不具合を未然に防げるよう、適正な管理運営を行ってまいります。施設利用者には、これまでの経験から各施設の特性を踏まえた効果的な相談・アドバイスを行ってまいります。市民会館では、新しい舞台機構等を習熟することや、来年度以降の公平でスムーズな予約受付を行うことに努め、利用者に支障をきたすことのないよう進めてまいります。

また、今年度も「文化の振興に関する業務」として引き続き次の事業を実施し、これまでの経験を活かして参加者及び観客の増大を図ります。

No.	行事名等	日程	会場
1	県民の日記念行事第31回 にんぎょうげきまつり	24年6月24日(日)	八千代台文化センター
2	市民文化祭 市民美術展	24年10月20日(土) ～26日(金)	勝田台文化センター
3	市民文化祭 手工芸展	24年11月16日(金) ～18日(日)	八千代台文化センター
4	八千代市収蔵美術品展	24年12月13日(木) ～16日(日)	勝田台文化センター展示室
5	新春八千代市書道会展	25年1月19日(土) ～21日(月)	勝田台文化センター

2 スポーツ施設の管理運営

八千代総合運動公園市民体育館（主体育室、トレーニングルーム、武道室等）・野球場・庭球場、八千代台近隣公園小体育館、萱田地区公園野球場・庭球場、村上第1公園庭球場の管理運営及び多目的広場・浅間下グラウンド・村上グラウンドの受付業務を引き続き行ってまいります。また、睦スポーツ広場の管理運営も引き続き受託し、地域のスポーツ及び相互交流の場の提供に努めてまいります。

トレーニングルームでは全ての利用時間において管理指導員を配置するなど、各施設とも安全管理には十分留意し、利用者にとって使いやすい施設づくりに取り組んでまいります。